

理事会議事録



テ ー マ	大阪協会 令和 7 年 7 月 理事会
日 時	令和7年7月30日(水曜日) 19:00 ~ 20:00
場 所	大阪産業創造館 6 階会議室
出 席 者	参加23クラブ (欠席 0 クラブ)
資 料	

議 事 内 容	
■協会長挨拶（上野 協会長） ・皆さんこんばんは、今朝TVをつけると各局が津波に関する警報が発せられた報道をしており、何処で地震が発生したのかと聞いていると、ロシアのカムチャツカ半島沖でM8.7 の大きな地震が発生したとの事でした。そのため、遠く離れた日本でも太平洋側沿岸に津波警報が発出されました。今週の日曜日、協会の夏季SC大会を和歌山マリーナシティで開催したのですが、もしその時に地震が発生していれば、即座に撤収して避難しなければならない所でした。地震や津波などの自然災害は非常に怖いもので、事前に注意する事が難しく、釣行時に遭遇すれば先ず命を守る行動を取っていただきたいと思います。 ■全日本キス選手権入賞者への賞品授与 （上野 協会長） ・全日本キス投げ釣り選手権大会入賞者ならびにラッキー賞当選者に賞品が授与された。≪ 拍 手 ≫ なお、入賞バッジについては後日配布します。 ■7 月連盟会議報告（上野 協会長） ・事故報告について 大阪協会員の交通事故について、事故防止部長より詳細が報告された。 ・全日本オープンSC大会結果について 連盟HPに詳しい結果が掲載されていますので、参照願います。 ・連盟クラブ対抗キスについて 大会要項について詳しく説明がなされた。 ・全日本カレイ選手権大会について 要項について説明があり、会場申請は7月末までとなっていますが、大阪協会からは会場申請なしで返答を行っています。各協会への案内は、8 月 20 日(水)に届く予定です。また、9 月 24 日(水)の協会理事会にて参加申し込みを受付けます。 ・全日本カレイ、全日本キスでの会場担当について 両大会において、毎年境港会場を担当していただいていた岡山協会長より、協会のクラブ減少もあり会場担当を引き受けるのが困難となってきたので、来年度より他協会が担当してほしいとの依頼がありました。今後、会場担当をしていただけるクラブが出てこなければ、境港会場の成立が難しくなるかも知れません。	

・日本記録の申請について

日本記録魚:クログチ 拓寸:62.5cm 釣人:愛媛協会員

全日本の標準和名分類表でHニベは、ニベ(シログチ・ニベ・コイチ)オオニベと分類して記載されていますが、規定ではニベ科に属する全種類となっています。また、クログチは大物図鑑には掲載されていないため、今後規約の変更が行われる予定です。

・大物申請システムの変更(バージョンアップ)について

来年度より、大物申請と会員登録が同じシステムで入力するようになります。従って、現在大物申請者に与えているPWに加え、会員登録者に対して新たにPWが付与される予定です。今後、各クラブに大物申請者ならびに会員登録者の名簿を提出していただく予定です。なお、大物申請、会員登録を同じ方が行っていただいても結構です。大物システム改修に伴い、9月1日(月)～7日(日)までの間は、システムへの入力が出来なくなりますので注意願います。

・全日本SC選手権大会につて

10月19日(日)広島県で実施予定です。参加申し込みは8月理事会にて受付けます。

・SC大会での日本記録申請書の提出について

SC大会で日本記録を出された場合は、日本記録申請書に記載をして連盟に提出するようになりました。

・SC大会でのベイトリール(両軸)の使用について

これまで、第1種～2種は両軸リール、第3種～6種はスピニングリールとなっていました。太い糸は両軸リールの方が飛距離が伸びるため、全種目両軸リールの使用を可能にしてほしい要望が出ました。これまでの記録のこともあり、来年度の新年総会にて協議されます。

・全日本キス、全日本カレイでの審査提出基準寸法を引き下げについて

現在、最低提出寸法がキス23.0m、カレイ25.0mとなっていますが、提出寸法を下げたいとの要望があり、協議の結果現行のままと決まりました。

・全日本キス、全日本カレイでの検寸について

全日本キス審査会場にて、検寸時に魚を過度に引っ張って検寸していた会場が見受けられたと申告がありました。大会規定での検寸は魚の口を開き、硬直を伸ばして検寸すると記載されているので、過度に魚を引っ張って検寸しないよう会場担当者に周知願います。

・協会長の交代について

岡山協会 孝原 隆治氏 山口協会 辻中 浩司氏 に代わられました。

■協会クラブ混合キス 結果について (上野 協会長)

- ・好天の中実施されました。成績は非常に良く、審査時のキスの数を数えるのに審査員が非常に苦労したほどでした。約4時間の釣行でしたが、1位と2位の方が116匹、3位が113匹、4位以下の方も80～90匹近く釣っておられ、参加者約30名で1700匹の好釣果となりました。また、大会終了後、京丹後市が主催となって行ったクリーン作戦(葛野浜清掃活動)に、混合キス参加者全員に参加していただきました。暑い中、ご協力ありがとうございました。翌日、京丹後市からも協力に対し、お礼の連絡がありました。来年も同時期に開催されると、協力しようと思っています。

■連盟クラブ対抗キス 結果について (上野 協会長)

- ・クラブ混合キスが好釣果となり、クラブ対抗キスも数多く釣れるだろうと予想していましたが、クラブ

対抗キスは、混合キスを上回るすさまじい結果となりました。参加者全員で、220kg の釣果となり、葛野浜のキスを全て釣り上げたと思う程でした。1 位の方が 5kg、単純に計算すると約 300 匹程になります。連盟の計量器が最大 2.5kg までしか計測できず、2 回～3 回に分けて計量した方が多数おられたほどでした。団体 1 位の 3 名合計が 12kg でした。過去の結果を見返してみると、歴代 2 番目の釣果でした。

■協会夏季SC通信大会結果について （沢田 事務局長）

- ・24 名の参加で開催しました。第 1 種目優勝外山さん(3 投平均 138.10m)、第 4 種目 沢田さん 3 F、5 種目A優勝高倉さん(3 投平均 154.09m)、5 種目B優勝中野さん(3 投平均 165.66m)、ST－A優勝大宮さん(3 投平均 181.37m)、ST－B優勝赤石さん(3 投平均 157.43m)、ポイント優勝三崎さん(3 投合計 13.14m)でした。暑い中ご苦労さまでした。

■その他 （上野 協会長）

- ・大阪協会への入会希望者について

連盟へ大阪協会への入会希望の問い合わせがありました。吹田市にお住まいの 57 歳の方で、遠投によるキス釣りをしたいそうです。受け入れ可能なクラブがありましたら宜しくお願いします。

以 上